



# 森林資源を活用した Jークレジット創出・活用事業 (補足説明資料)

## 【目次】

- |   |                   |       |   |
|---|-------------------|-------|---|
| 1 | Jークレジット制度の概要      | ..... | 1 |
| 2 | 森林管理における九電グループの強み | ...   | 6 |

2021年 6月 22日  
九州電力株式会社



# 1 J-クレジット制度の概要

## (1) 制度全般

- J-クレジットとは、「省エネ設備導入や再エネ利用によるCO<sub>2</sub>排出削減量」、「適切な森林管理によるCO<sub>2</sub>吸収増加量」を『クレジット』として国が認証する制度です。
- 2008年度に創設された「国内クレジット制度」と「J-VER制度」が2013年度に一本化され、経済産業省・環境省・農林水産省において運営されています。
- クレジットは売買可能であり、購入者は、国への温室効果ガス排出量報告・公表※における排出量の削減調整や、カーボンオフセット等に活用できます。※ 地球温暖化対策の推進に関する法律(温対法)に基づく義務
- 現時点では、J-クレジット制度の期限は2030年までとなっていますが、2050年カーボンニュートラルを見据え、制度の永続性確保に向けて、国において検討がなされています。



(続き)

省エネ設備の導入  
(燃料転換、高効率化)



ボイラーの導入



照明設備の導入

再生可能エネルギーの導入



太陽光発電設備の導入

適切な森林管理



植林・間伐等

J-クレジット創出者

(中小企業、農業者、森林所有者、地方自治体など)

クレジット  
売却

購入代金

J-クレジット購入者・活用者 (大企業など)

温対法 省エネ法



温対法・省エネ法の報告



カーボン・オフセット

CDP RE100



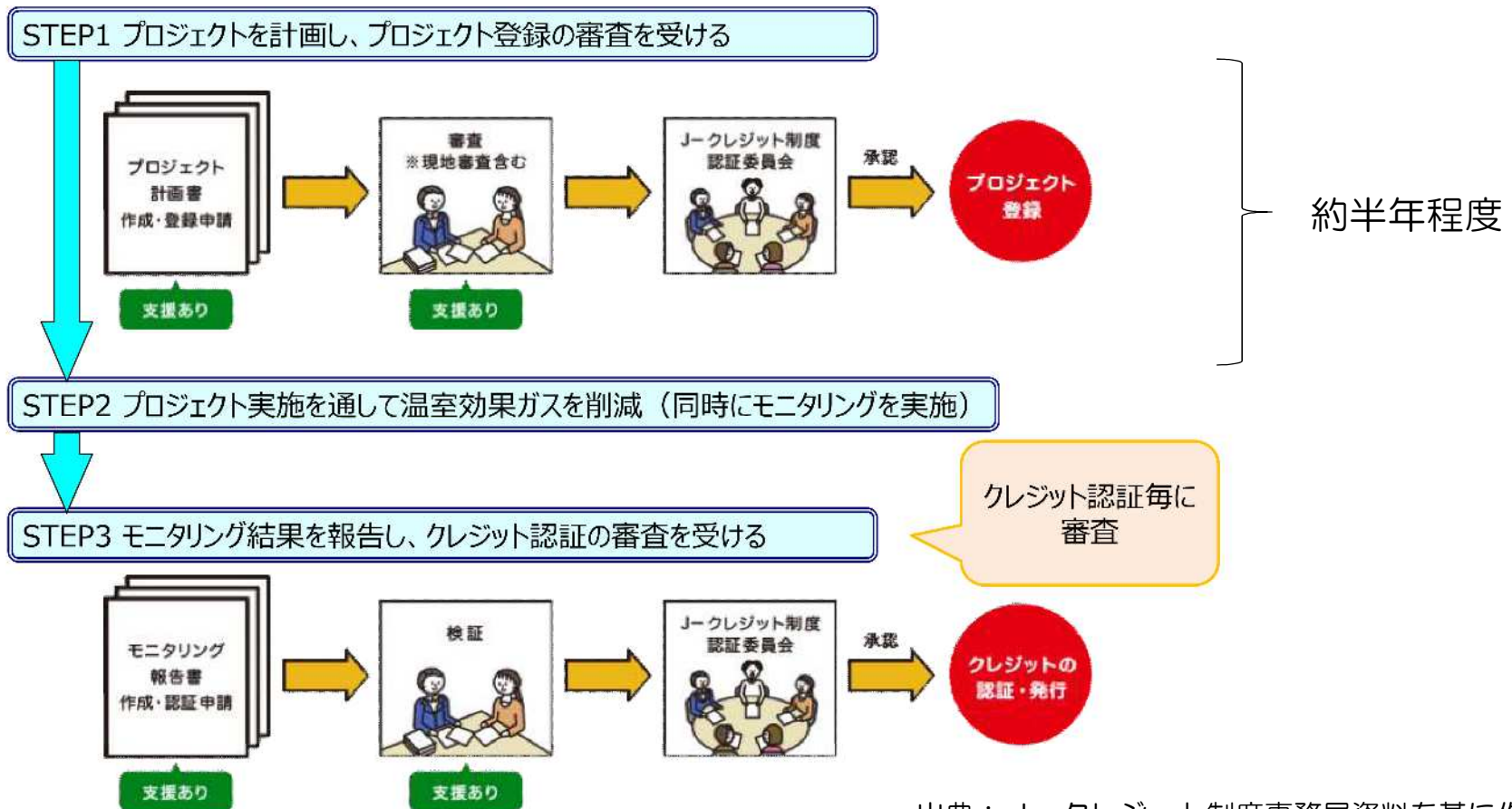
CDP質問書の報告  
RE100の目標達成



# 1 J-クレジット制度の概要

## (2) J-クレジット創出までの流れ

- J-クレジット創出までのステップには、「プロジェクト登録審査」→「プロジェクト実施」→「クレジット認証審査」があります。
- プロジェクト登録（計画書作成から登録まで）には、約半年の期間を要し、また、クレジットの認証・発行にはモニタリングを行う必要があります。





# 1 Jークレジット制度の概要

## (3) Jークレジットの認証期間

- Jークレジットの認証期間（創出期間）は8年間です。
- 認証から8年経過後に、改めてベースライン（対策等を実施しない場合のCO<sub>2</sub>排出量（または吸収量））を設定し、対策の継続によりCO<sub>2</sub>排出量削減（または吸収量増加）が見込める場合は、さらに8年間延長されます（合計で最大16年間）。

現行の認証対象期間（8年間）が  
経過した時点で  
ベースラインの見直しを実施

従来の認証対象期間（8年間）

認証対象延長期間（8年間）

引き続き排出削減が見込まれる  
プロジェクトについてのみ、  
認証対象期間の延長が可能

森林管理の場合は、  
「引き続き吸収増加が  
見込まれるプロジェクト」





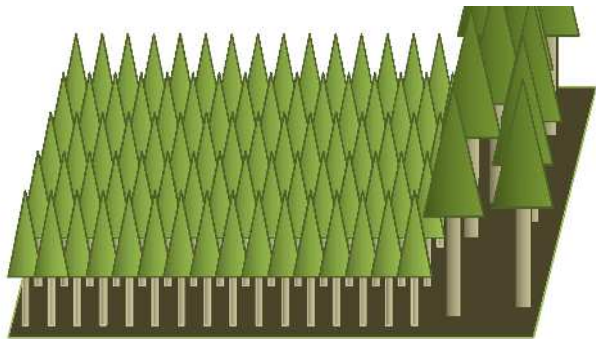
# 1 Jークレジット制度の概要

## (4) 森林管理によるJークレジット創出の種類

- 森林管理によるJークレジット創出には、「①森林経営活動（間伐等の森林施業）」と「②植林活動」の2つの種類があります。いずれも、森林施業（間伐や植栽等）を行うことで増加したCO<sub>2</sub>吸収量がクレジットとして認証されます。

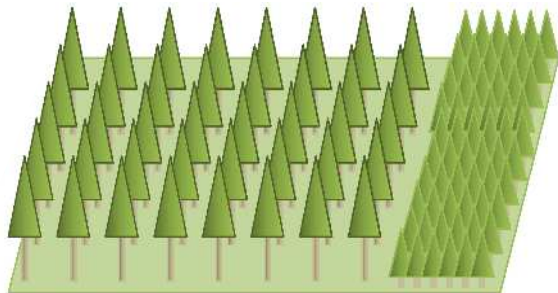
【①森林経営活動】

〔施業前〕

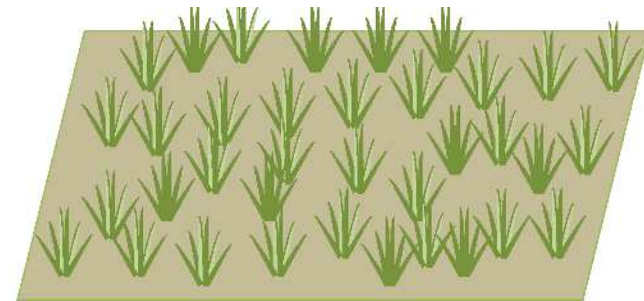


森林施業（間伐等）により吸収量が増大

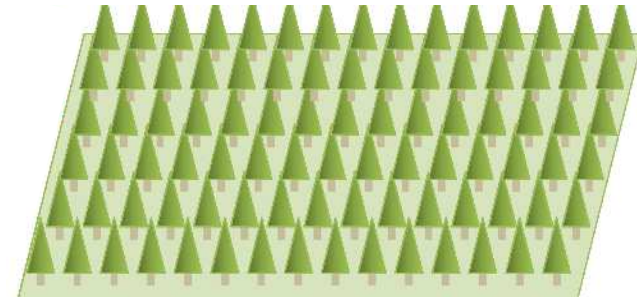
〔施業後〕



【②植林活動】



植林により吸収量が増大





## 2 森林管理における九電グループの強み

- 九電グループは、Jークレジットの申請支援・買取りに留まらず、森林管理における様々な課題へのソリューションを総合的にご提案します。（100年超に亘る森林管理で培った技術力、情報通信技術を活用した森林資源の見える化サービス等）
  - ・ 九州電力は、グループ会社の九州林産と協働して、大分県を中心に4,447haの社有林を保有・管理（2005年には、適正な森林管理を国際的に認証する「F S C 認証\*」を取得）
  - ・ 九州林産では、九電社有林におけるJークレジット申請を実施しており、Jークレジット創出手続きに係るノウハウを保有

### ※ F S C 認証

F S C（森林管理協議会、本部ドイツ）が、環境に配慮した森林管理に対して発行する国際認証。

九州で登録している団体は、九州電力と宮崎県諸塚村の2団体のみ。

社有林  
（大分県由布市）





## (続き)

- ドローンで計測した測量データをAIで分析し、地形や森林資源〔樹種・本数・樹高・直径等〕を可視化して、省力化をご支援する森林資源見える化サービスを実施

### 森林資源の見える化サービスによりスマート林業を支援

